

第4学年 総合的な学習の時間

1. 教材名 バリアフリーとユニバーサルデザイン

2. めあて・目標

- 障がい者、高齢者、小さな子どもを連れた人や妊婦、外国にルーツをもつ人への配慮が、自然と生まれる社会について、自分たちの生活をふり返りながら考えさせる。
- 社会の取り組みのよいところ、これから改善が求められるところを考えながら、主体的に社会と関わっていく態度を養う。

3. 指導計画・展開

	学習活動	主な発問	指導上の留意点
1	<p>導入</p> <p>○教師が見つけた話をする。</p> <p>○車いすスペースは、どんな人が利用できるかを話し合う。</p>	<p>○この前買い物行った時に、駐車場がとても混んでいてね…。駐車場って「車いすマーク」のスペースがあるよね。そこが空いていたんだけど、なぜなのかなあ？</p>	<p>・車いすを利用している人・肢体不自由者・高齢者・妊婦等が使うこともおさえる。</p>
2	<p>高齢者・障がい者体験</p> <p>○前時で、配慮すべき人として、高齢者が出てきたが、高齢者はどんなことが困るのかを考える。</p> <p>○キットを使い、実際に体験してみる。</p>	<p>○高齢者や障がい者の方々は、どんなことが困ると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別で考えた後、ペアでも話し合う。 ・クラス全体で話し合う。 	<p>・キットを使い、実際に足が不自由になった場合、目が不自由になった場合等の体験して、感想をクラスで共有する。</p>
3	<p>バリアフリーとユニバーサルデザイン</p> <p>○高齢者や障がい者等、いろいろな人が生活しやすいようにされているところについて学ぶ。</p> <p>○身の回りのバリアフリーについて調べてくる。</p> <p>○バリアフリーとは、障がい者や高齢者等が生活しにくいものや考え方をなくすことを学ぶ。</p>	<p>○この写真ならネットに公開してもいいなと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人で考える。 ・班ごとに意見を言い合う。 ・クラス全体で話し合う。 	<p>・道徳の本 P.128「だれもが住みよい社会に」とも絡める。</p> <p>・一部の人たちのためだけではなくて、すべての人々が生活しやすいようにするための工夫が、ユニバーサルデザインであるということに気づかせ、理解させる。</p>
4	<p>ユニバーサルデザインを活かすために</p> <p>○身の回りをふり返ったり、点字ブロックの上に自転車がたくさん停められている写真を掲示し、せつかくの施設が活かされていない状況について考える。</p>	<p>○どんな場所にユニバーサルデザインがあるか、思い出しましたか。</p> <p>○点字ブロックは、どういった方が使いますか。</p> <p>○その点字ブロックの上に、自転車が停められていると、どう思いますか。</p>	<p>・「自転車を移動させる」「間違っていることを注意する」ことが大切なのではなくて、自分たち一人一人が社会のルールを守ること、マナーを守って生活することが大切だと気づかせる。</p>

5	<p>自分とみんな</p> <p>○得意なこと、苦手なことを考える。</p> <p>○「障がい者は～」「普通は～」という考えについて、グループで話し合う。</p>	<p>○得意なこと、苦手なことって、何かありますか。</p> <p>○障がい者の人だから助けるんですか。</p> <p>障がい者の人だって、がんばっていると思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 班ごとに意見を言い合う。 ・ クラス全体で話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 得手不得手はあり、一人一人違うことがあたり前なので、「障がい者は～」「普通は～」のように考えるのではなく、違ってあたり前、同じ人はいないということに気づかせる。 ・ 障がいやルーツは関係ないという考えをもたせる。 ・ 「障がい者だから助ける」「障がい者だってがんばっている」といった、「障がい者だから～」という考え方自体がおかしいことに気づかせる。
6	<p>まとめ、振り返り</p> <p>○感想を書き、クラスで交流する。</p> <p>○単元を通して自分が大切であると考えたことを、ノートにまとめる。</p>	<p>○ワークシートに感想を書いていきましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1人で考える。 ・ クラス全体で伝え合う。 <p>○この学習を通して、どんなことが大切だと思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国語の「わたしの考えたこと」ともつなげる。 ・ 自分の考えを、理由ときっかけを明らかにしながら、文章にまとめさせる。